

これまでの取り組み: 第1次総合計画に基づき、将来像である「水・緑・歴史が薫る文化創造都市～ひとが輝きともに創る 豊かな未来～」の実現に向け、まちづくりを進めてきた。

この総合計画に示す詳細の取り組みを進めるとともに、人口減少・高齢社会への対応策として、木津川市の実情に合った各種施策を総合的に推進!!

## 安定した雇用を創出する

### 1 学研都市としての特性を活かした産業の活性化、都市近郊農業の振興・活性化、企業誘致・立地による雇用と就業の創出

- ①企業誘致・中小企業支援など安定した雇用の創出
- ②新規就農者支援と地域とのマッチング
- ③農産物の販路拡大による産業雇用の創出

## 新しい交流の場を創出する

### 2 交流人口の増加、地域住民による「地域活性化・観光」推進

- ①観光地の回遊システム ②公衆無線LAN環境整備事業
- ③学研木津北地区の利活用

## 若い世代の出産・子育ての充実を推進する

### 3 「子育て支援No1」を目指した施策の推進

- ①保育の「質」向上と待機児童ゼロの継続
- ②「妊娠・出産・子育て」までの切れ目ない支援
- ③ICT教育など最先端の教育の充実

## 地域と地域の連携を深め、魅力あるまちづくり

### 4 小さな拠点(多世代交流・多機能型)を活用した個性と魅力あふれる地域コミュニティの充実

- ①公共交通活性化事業
- ②加茂支所・山城支所別館の利活用
- ③旧当尾小学校の利活用
- ④環の拠点創出事業
- ⑤空き家活用プラン  
(地域活性化のための小さな拠点など)

## 活力あるまちづくりで定住・交流を推進

### 5 地元大学との連携によるまちの活性化

- ①市民農業大学 ②ブランド農産品の共同育成
- ③京都大学農場など体験学習 ④地産地消の推進

### 6 まちづくりに取り組む、取り組もうとする人材を支援・創出

- ①木津川アート
- ②当尾地域(ウォーキングの聖地)活性化